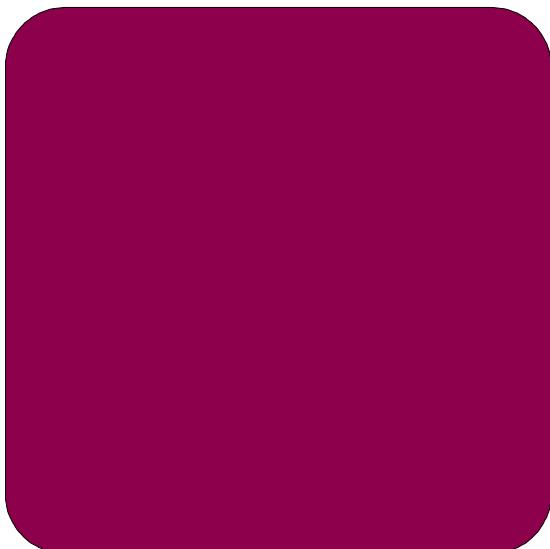


オーナーズ マニュアル



**hp デジタル プロジェクタ
xb31 & sb21**

日本語 • バージョン 07.11.02



**hp デジタル プロジェクタ xb31 & sb21
オーナーズ マニュアル**

目次

安全

作業員の安全.....	4
プロジェクトの保護.....	4

はじめに

プロジェクトの特徴	5
パッケージの内容	6
プロジェクトの概要	7
操作パネル	8
背面パネルの機能	8
マウスとレーザーpointerによる リモートコントロール	9

取り付け

hp デジタルプロジェクタ xb31を コンピュータに接続する	10
hp デジタルプロジェクタ xb31を 他のソースに接続する	11
hp デジタルプロジェクタ sb21を コンピュータに接続する	12
hp デジタルプロジェクタ sb21を 他のソースに接続する	13

操作

プロジェクトの電源をオンまたはオフにする ..	14
プロジェクトの電源をオンにする ..	14
プロジェクトの電源をオフにする ..	14
投射映像を調整する.....	16
投射角度を調整する.....	16
hp xb31のズームとフォーカスを調整する ..	18
投射画像サイズ(対角線).....	18
hp sb21のフォーカスを調整する ..	19
投射画像サイズ(対角線).....	19

ユーザ操作

操作パネルとリモコン	20
操作パネル.....	20
オンスクリーン・ディスプレイメニュー	21
操作方法.....	21
言語選択メニュー	22
全画像メニュー	23
オーディオメニュー	24
コンピュータ画像メニュー.....	25
設定メニュー.....	26
ビデオ画像メニュー	27
リモコン	28

付録

トラブルシューティング	30
ランプキットの交換.....	32
hp xb31仕様	34
hp xb31互換モード	35
hp sb21仕様	36
hp sb21互換モード	37
規制事項	38
保証とサポート	41

安全

作業員の安全

- ⚠ 注意！ 目へのけがの危険。** ランプがついているときにプロジェクタのレンズをのぞかないでください。リモコンのレーザー光を、自分自身または他の人の目に向けないでください。
- ⚠ 注意！ 火傷の危険を避ける。** 通常、ランプは操作中に熱くなります。ランプを交換するときは、ランプが冷めるまで30分間待ってください。
- ⚠ 注意！ 切傷を負う危険。** 電球が割れた場合は、電球の部品を取り除くときにケガをしないよう注意してください。
- ⚠ 注意！ 感電を防ぐ。** 装置を雨や湿気にさらさないでください。本マニュアルで指示があった場合以外は、プロジェクタを開けたり分解したりしないでください。
- ⚠ 警告！ 水銀の危険。** このプロジェクタの電球には少量の水銀が含まれています。ランプが割れた場合は、その場所を十分に換気してください。耐用期間の過ぎたプロジェクタの電球の取り扱いと廃棄は特別な処置を必要とする場合があります。

xb31 sb21

プロジェクタの保護

必ず行うこと：

- プロジェクタのケーブルを接続してから、電源をオンにしてください。
- 電源をオフにしたら、プロジェクタの冷却サイクルを完了させてください(14ページを参照)。
注意：ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなります。
- クリーニングを行う前にプロジェクタをオフにし、電源コードを抜いてください。
- プロジェクタのキャビネットのクリーニングには、柔らかい乾いた布を使用してください。
- レンズをクリーニングする場合はカメラレンズ用のクリーニング機材を使用し、カメラと同様に行ってください。
- プロジェクタを長期間使用しない場合は、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ランプを交換する場合は、プロジェクタがランプを冷却する間最低30分間待ってください。交換ランプに付属している説明書、または本マニュアルの指示に従ってください。
- ランプが故障するとポンと大きな音が鳴ることがあります。これは正常であるため、心配ありません。このような場合、ランプキットを交換するまでプロジェクタをオンすることはできません。
- ランプキットの交換が終わったら、オンスクリーン・ディスプレイの[設定]メニュータブからランプ時間モニターを設定し直してください(26ページを参照)。
- 保証とサポートについての情報は、41ページを参照してください。

してはならないこと：

- ファンの作動中にプロジェクタの電源コードを抜く。
- プロジェクタの換気口を塞ぐ。
- 研磨剤を含んだクリーナー、ワックス、溶剤を使って装置をクリーニングする。
- レンズを洗剤でクリーニングする。
- 極暑、極寒、または非常に多湿な環境で装置を使用する。
- 埃の多い場所や汚れている場所で、装置を使用または保管する。
- 磁場の強い場所で装置を使用する。
- 直射日光の当たる場所にプロジェクタを置く。

はじめに

プロジェクタの特徴

hpデジタルプロジェクタ**xb31**は、**XGA**対応 シングルチップ0.7インチDLP™方式を採用し、次のすぐれた特徴を備えています。

- 正式 XGA、1024×768アドレッサブル画素
- 1500ルーメン同等
- 約1.6 kg (3.5 ポンド) のコンパクトデザイン
- シングルチップDLP™方式
- SXGA圧縮とVGA、SVGAサイズ変更
- ユーザが交換可能な156W P-VIPランプキット
- NTSC 3.58/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV互換
- マウス操作とレーザーポインタによるフルリモート機能
- ハイテクVESA M1-DAで、デジタルおよびアナログビデオと接続
- 高精細度テレビ(HDTV)対応
- 使いやすい多言語オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニュー
- アドバンス電子キーストン補正
- 使いやすい操作パネル
- 内蔵2ワットオーディオスピーカー
- 携帯用ケースとケーブルを付属(6ページを参照)

xb31 **sb21**

hpデジタルプロジェクタ**sb21**は、**SVGA**対応シングルチップ0.55インチDLP™方式を採用し、次のすぐれた特徴を備えています。

- 正式 SVGA、800×600アドレッサブル画素
- 1000ルーメン同等
- 約1 kg (2.2 ポンド)のコンパクトデザイン
- シングルチップDLP™方式
- XGA圧縮とVGAサイズ変更
- ユーザが交換可能な132W P-VIPランプキット
- NTSC 3.58/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV互換
- マウス操作とレーザーポインタによるフルリモート機能
- ハイテクVESA M1-DAで、デジタル、アナログビデオと接続
- 高精細度テレビ(HDTV)対応
- 使いやすい多言語オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニュー
- アドバンス電子キーストン補正
- 使いやすい操作パネル
- 携帯用ケースとケーブルを付属(6 ページを参照)

はじめに

パッケージの内容

hpデジタルプロジェクタには次の付属品が含まれています。付属品がすべて揃っているかをチェックしてください。付属品が足りない場合はすみやかに販売店にご連絡ください。

xb31



プロジェクタとレンズキャップ



コンポジットビデオケーブル



S-ビデオケーブル



音声ケーブル

sb21



プロジェクタとレンズキャップ



コンポジットビデオケーブル用
2.5 mmミニ・フォンジャック



USB Mini-B 5ピン～
S-ビデオ入力ケーブル

xb31

sb21



携帯用ケース



電源コード



M1-A～
VGAとUSBケーブル



バッテリー×2

マウス機能付リモコンと
レーザーポインタ



CD-ROM内蔵
オーナーズマニュアル



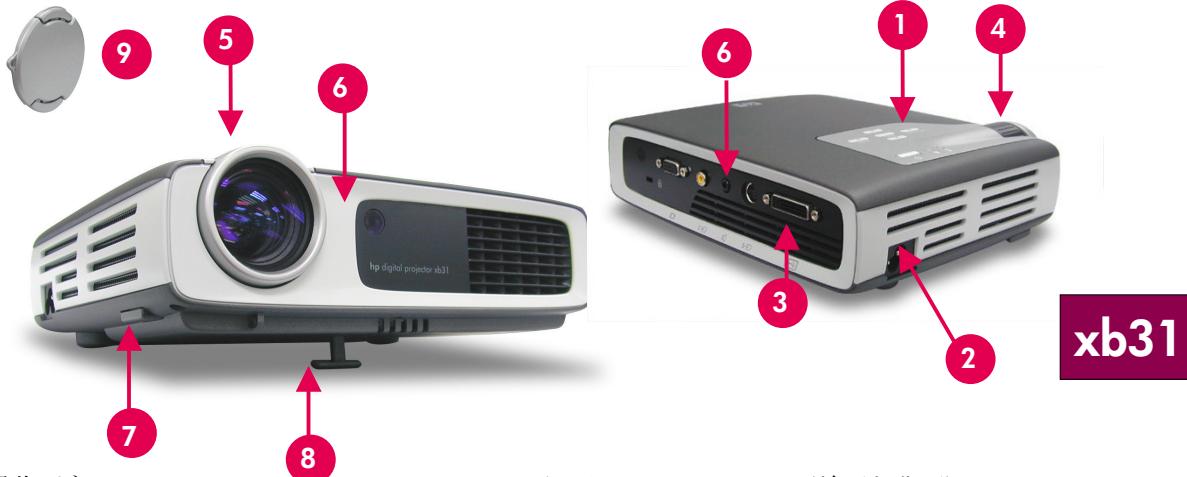
クイックスタートガイド



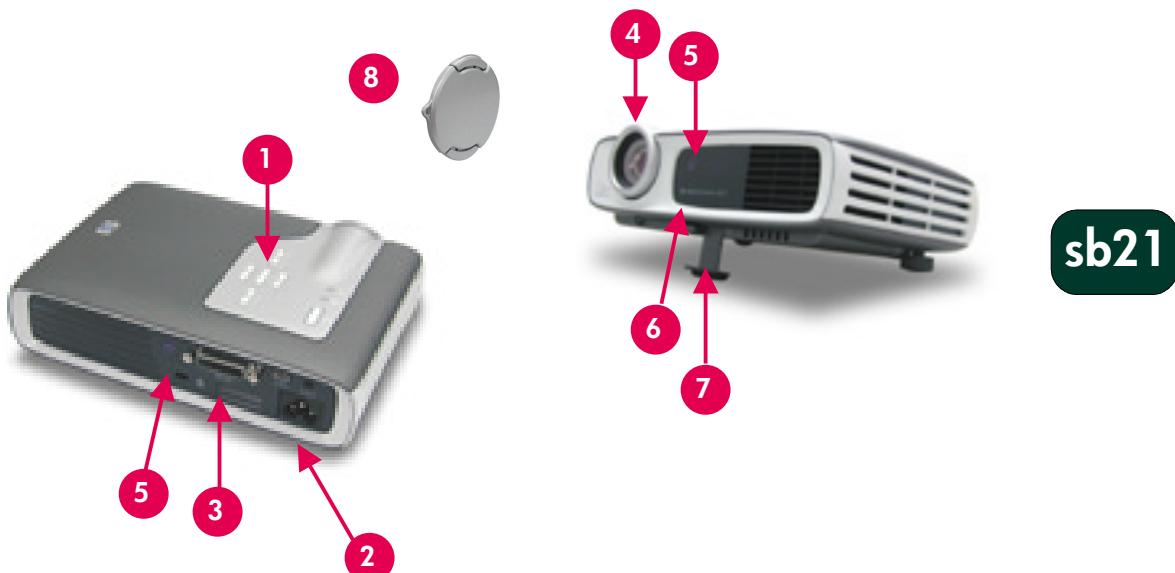
保証とサポートについての
データシート

はじめに

プロジェクタの概要



- 1. 操作パネル
- 2. 電源コネクタ
- 3. I/O接続ポート
- 4. ズームリング
- 5. フォーカスリング
- 6. リモコンレシーバー(前面と背面)
- 7. あおりボタン
- 8. あおりフット
- 9. レンズキャップ



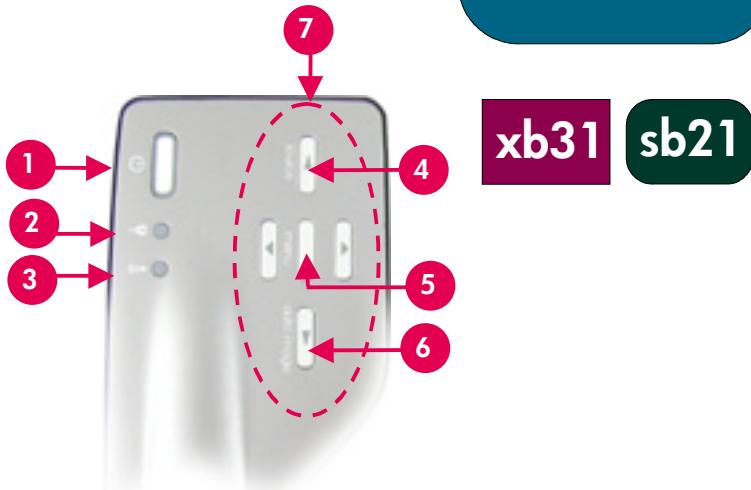
- 1. 操作パネル
- 2. 電源コネクタ
- 3. I/O接続ポート
- 4. フォーカスリング
- 5. リモコンレシーバー(前面と背面)
- 6. あおりボタン
- 7. あおりフット
- 8. レンズキャップ

はじめに

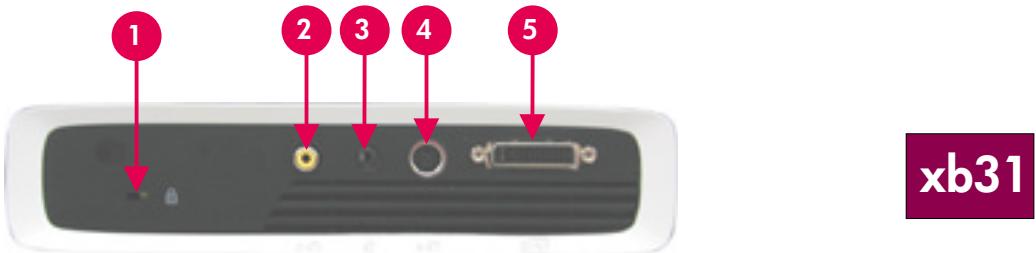
操作パネル



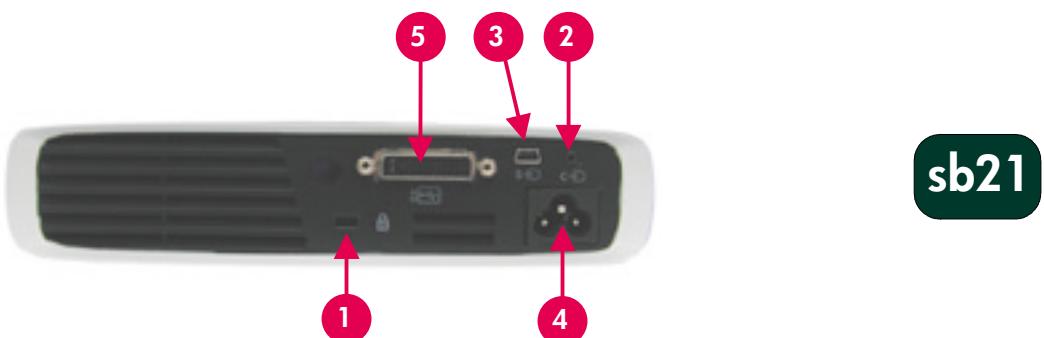
1. 電源(オン/オフ)ボタン
2. ランプ警告表示ランプ
3. 温度警告表示ランプ
4. ソースボタン
5. メニュー(オン/オフ)ボタン
6. オートイメージボタン
7. 方向ボタン



背面パネルの機能



1. Kensington™ ロック穴
2. コンポジットビデオ入力
3. 音声入力
4. S-ビデオ入力
5. VESA M1-DAアナログRGB/デジタル/HDTV/
コンポーネントビデオ/USBマウス入力



1. Kensington™ ロック穴
2. コンポジットビデオ入力
3. S-ビデオ入力
4. 電源コネクタ
5. VESA M1-DAアナログRGB/デジタル/HDTV/
コンポーネントビデオ/USBマウス入力

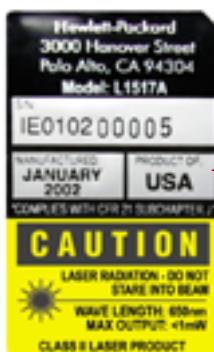
はじめに

マウスとレーザーpointerによる リモートコントロール

xb31 sb21



左マウスボタン



注意！

目へのけがの危険
リモコンのレーザー光を、
自分自身または他の人の目
に向けないでください。

注記：リモートコントロー
ルのマウス機能を使
用しているときは、
USBケーブルを接続
してください。

取り付け

hpデジタルプロジェクタxb31をコンピュータに接続する

xb31



電源コードをプロジェクタと電源コンセントにつなぎます。



ビデオケーブルの黒いほうの端をプロジェクタに接続します。



ビデオケーブルの青い方の端をPCの端につなぎます。オプションでリモコンをマウスとして使用する場合は、USBコネクタをPCに接続します。



プロジェクタの電源を入れると30秒間のウォームアップの後、ビデオ信号をサーチします。



ビデオシグナルが見つからない場合は、PC側でビデオ信号をプロジェクタに送るように設定します。

注意！

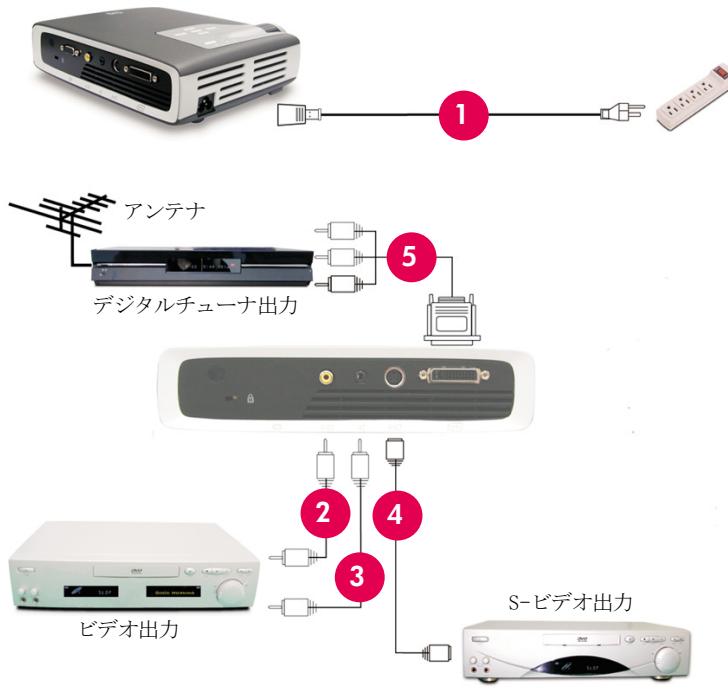
ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなることがあります。

注記：最大限の性能を得るために、お使いのコンピュータのグラフィックカードのディスプレイモードを 1024×768 の解像度に設定してください。ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタと互換性があることを確認してください。詳しくは、35ページの「hp xb31互換モード」のセクションをご覧ください。

取り付け

hpデジタルプロジェクタxb31を
他のソースに接続する

xb31



1. 電源コード
2. コンポジットビデオケーブル
3. 音声ケーブル
4. S-ビデオケーブル
5. M1-A～HDTV/コンポーネント、
USBケーブル(オプションのアクセサリ)

注意！

ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなることがあります。

注記：最大限の性能を得るために、お使いのコンピュータのグラフィックカードのディスプレイモードを 1024×768 の解像度に設定してください。ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタと互換性があることを確認してください。詳しくは、35ページの「hp xb31 互換モード」のセクションをご覧ください。

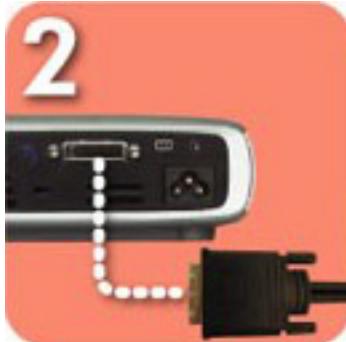
取り付け

hpデジタルプロジェクタsb21を
コンピュータに接続する

sb21



電源コードをプロジェクタと電源コンセントにつなぎます。



ビデオケーブルの黒いほうの端をプロジェクタに接続します。



ビデオケーブルの青い方の端をPCの端につなぎます。オプションでリモコンをマウスとして使用する場合は、USBコネクタをPCに接続します。



プロジェクタの電源を入れると30秒間のウォームアップの後、ビデオ信号をサーチします。



ビデオシグナルが見つからない場合は、PC側でビデオ信号をプロジェクタに送るように設定します。

注意！

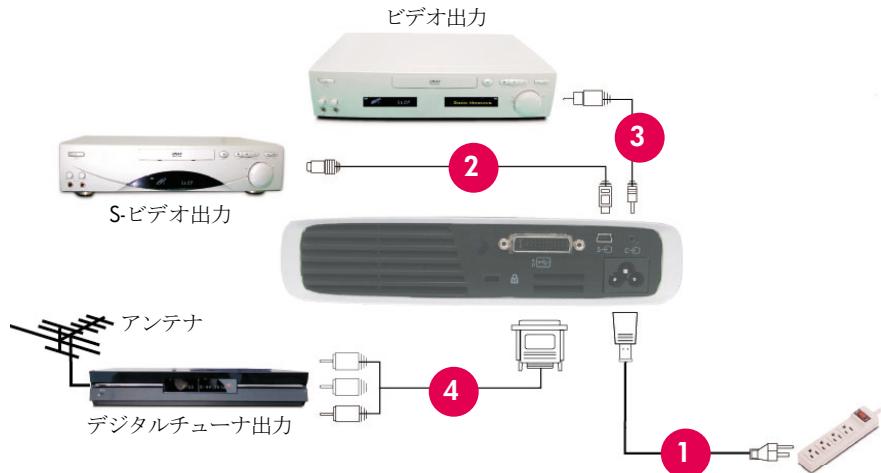
ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなることがあります。

注記：最大限の性能を得るために、お使いのコンピュータのグラフィックカードのディスプレイモードを800×600の解像度に設定してください。ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタと互換性があることを確認してください。詳しくは、37ページの「hp sb21互換モード」のセクションをご覧ください。

取り付け

hpデジタルプロジェクタsb21を
他のソースに接続する

sb21



1. 電源コード
2. コンポジットビデオケーブル
3. Sビデオケーブル
4. M1-A~HDTV/コンポーネント、
USBケーブル(オプションのアクセサリ)

注意！

ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなることがあります。

注記：最大限の性能を得るために、お使いのコンピュータのグラフィックカードのディスプレイモードを800×600の解像度に設定してください。ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタと互換性があることを確認してください。詳しくは、37ページの「hp sb21互換モード」のセクションをご覧ください。

操作

プロジェクタの電源をオンまたはオフにする

プロジェクタの電源をオンにする

xb31 sb21

1. レンズキャップ❶をキャップのタブを握って手前に引き、取り外します。
2. 電源コードと信号ケーブルが、プロジェクタとソース(コンピュータ、ノートブック、ビデオプレイヤーなど)にしっかりと接続していることを確認します。
3. 操作パネルの電源オン/オフボタンを押して、プロジェクタの電源をオンにします。❷
 - 冷却ファンが作動します。
 - hpスタートアップ画面が30秒間表示され、青い電源表示ランプが点灯します。
4. ソースの電源を入れます。プロジェクタは自動的にお使いのソースを検知します。
 - もし画面に「信号待ち」が表示された場合、信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
 - 複数のソースに接続している場合、リモコンまたは操作パネルのソースボタンを使用して入力するソースを切り替えます。
 - ランプ表示ランプ❸が点灯している場合、ランプを交換してください。
 - 温度表示ランプ❹が点灯している場合、プロジェクタが過熱しています。プロジェクタのランプは自動的にオフになります。電源オン/オフボタンを押して、プロジェクタが冷却サイクルを完了するまで待ちます。冷却サイクルが完了したら、プロジェクタを再起動し、プレゼンテーションを継続します。問題が解決しない場合、下記のhpサポートにご連絡ください。
(www.hp.com/support/digitalprojectors)
 - 温度表示ランプ❹が「点滅」している場合、プロジェクタは冷却システムの異常を検知しています。電源オン/オフボタンを押して、プロジェクタが冷却サイクルを完了するまで待ちます。hpのサポート
(www.hp.com/support/digitalprojectors)までご連絡ください。

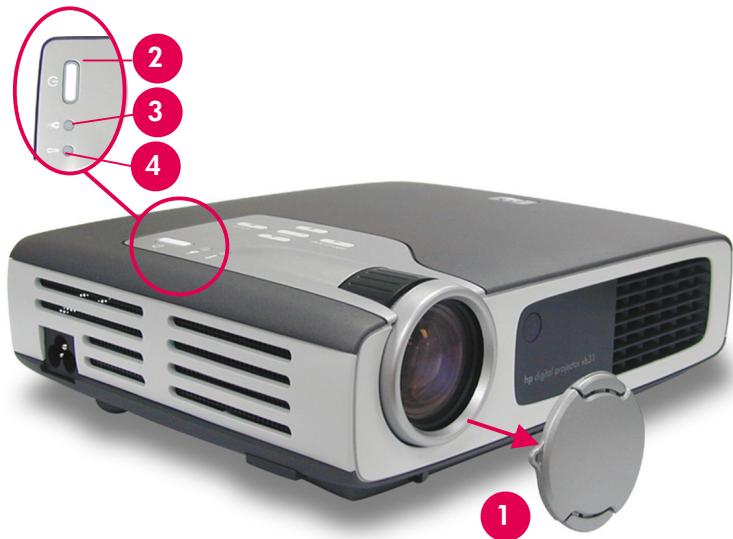
プロジェクタの電源をオフにする

1. 電源 オン/オフボタンを押します。プロジェクタのランプが消え、冷却サイクルの間冷却ファンが作動します。
 - 冷却サイクルが完了するまで青い電源表示ランプが点滅します。
 - その後、青い電源表示ランプが消え、冷却ファンが停止します。
2. 電源コンセントとプロジェクタから電源コードを抜きます。

操作

プロジェクタの電源をオン
またはオフにする(続き)

xb31 **sb21**



注意！ ファンが作動しているときにプロジェクタの電源コードを抜くと、ランプの寿命が短くなることがあります。

注記： プロジェクタの電源をオンにしてから、ソースの電源をオンにしてください。

注記： 青い電源表示ランプが明滅しているときは、装置をオンまたはオフできません。プロジェクタはユーザーによるどのような入力にも応答しません。

注記： 上図はhp xb31モデルです。

操作

投射映像を調整する

投射角度を調整する

xb31 sb21

プロジェクタの投射角度を大きくするには次のステップに従います。

1. あおりボタン①を押し続けます。
2. 任意の投射角度②になるまでプロジェクタを上げたら、ボタンを放し、上昇フットをその位置にロックします。

プロジェクタの投射角度を小さくするには次のステップに従います。

1. あおりボタン①を押し続けます。
2. プロジェクタを下げたら、ボタンを放してあおりフットを格納位置にロックします。

プロジェクタを水平にする

後部のあおりフット調節③を使用して、プロジェクタをスクリーンに合わせて調節します。

操作

投射映像を調整する（続き）



xb31



sb21

操作

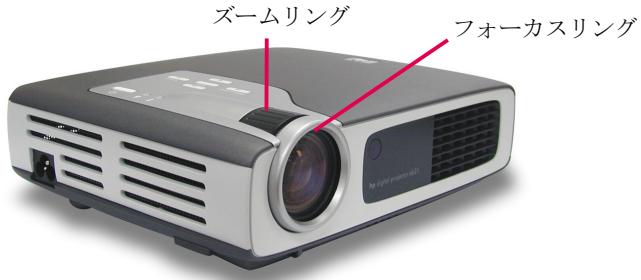
hp xb31のズームとフォーカスを調整する

ズームリングを回してズームを調整します。

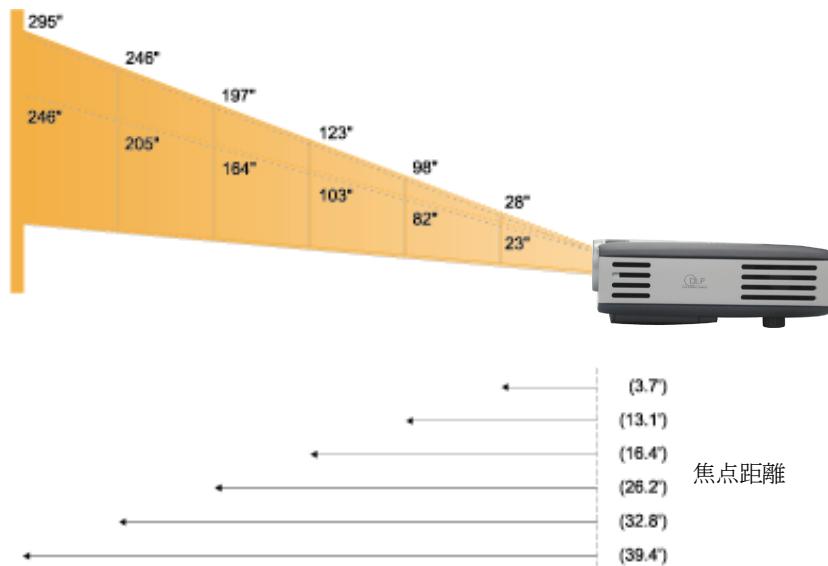
画像がはっきりするまでフォーカスリングを回します。

プロジェクタは、約1.14 m～12 m (3.7～39.4 フィート) の範囲で、焦点を合わせます。

xb31



投射画像サイズ(対角線)



投射画像サイズを計算する

スクリーンの対角寸法は次の式を使って概算することができます。

縮小

$7.5 \times \text{距離(フィート)} = \text{対角線(インチ)}$
 $0.625 \times \text{距離(m)} = \text{対角線(m)}$

または、

拡大

$6.25 \times \text{距離(フィート)} = \text{対角線(インチ)}$
 $0.52 \times \text{距離(m)} = \text{対角線(m)}$

例 :

お使いの xb31 とスクリーンとの距離が 10 フィートの場合、縮小されたスクリーンの対角線の概算は、 $7.5 \times 10 = 75$ インチで求めることができます。

スクリーン (対角線)	最大	28"	98"	123"	197"	246"	295"
	最小	23"	82"	103"	164"	205"	246"
スクリーン サイズ	最大 (幅×高さ)	22.4"x16.8"	78.4"x58.8"	98.4"x73.8"	157.6"x118.2"	196.8"x147.6"	236.0"x177.0"
	最小 (幅×高さ)	18.4"x13.8"	65.6"x49.2"	82.4"x61.8"	131.2"x98.4"	164.0"x123.0"	196.8"x147.6"
焦点距離		3.7'	13.1'	16.4'	26.2'	32.8'	39.4'

注記 : この表は参考としてのみお使いください。

操作

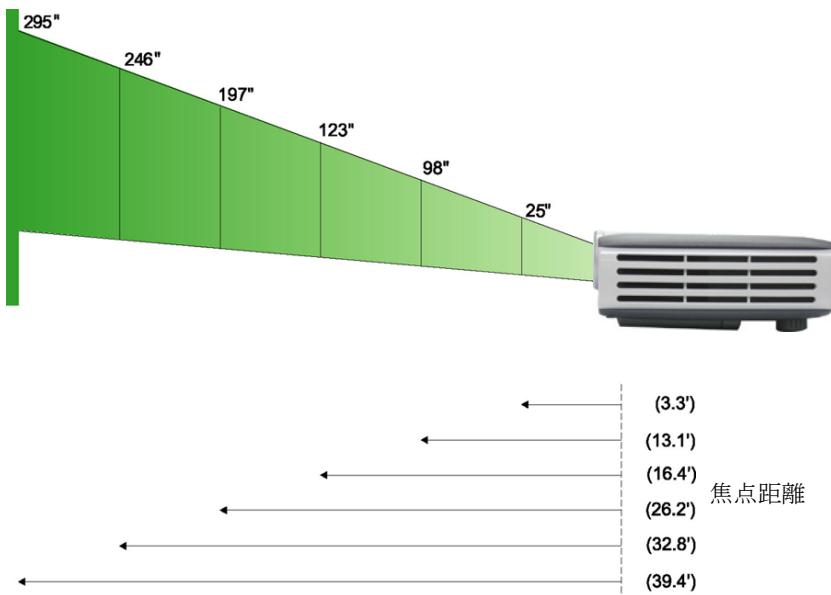
hp sb21のフォーカスを調整する

画像がはっきりするまでフォーカスリングを回します。
プロジェクタは1.0 m~12 m (3.3~39.4 フィート)の範囲で、焦点を合わせます。

sb21



投射画像サイズ(対角線)



投射画像サイズを計算する

スクリーンの対角寸法は次の式を使って概算することができます。

$$7.5 \times \text{距離(フィート)} = \text{対角線(インチ)}$$
$$0.625 \times \text{距離(m)} = \text{対角線(m)}$$

例 :

お使いの sb21 とスクリーンとの距離が 10 フィートの場合、縮小されたスクリーンの対角線の概算は、 $7.5 \times 10 = 75$ インチで求めることができます。

スクリーン (対角線)	25"	98"	123"	197"	246"	295"
スクリーン サイズ	20.0" x 15.0"	78.4" x 58.6"	98.4" x 73.8"	157.6" x 118.2"	196.8" x 147.6"	236.2" x 177.2"
焦点距離	3.3'	13.1'	16.4'	26.2'	32.8'	39.4'

注記：この表は参考としてのみお使いください。

ユーザ操作

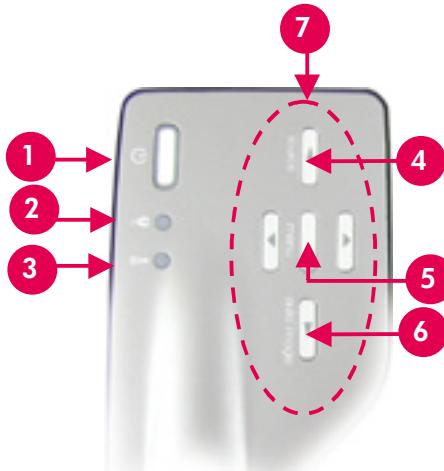
操作パネルとリモコン

プロジェクタの機能は、操作パネル、リモコン、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)によって操作します。

xb31 **sb21**

操作パネル

-  1. 電源(オン/オフ)ボタン
-  2. ランプ警告表示ランプ
-  3. 温度警告表示ランプ
- 4. ソースボタン
- 5. メニュー(オン/オフ)ボタン
- 6. オートイメージボタン
- 7. 方向ボタン



電源オン/オフボタン

- 14~15ページの「プロジェクタの電源をオンまたはオフにする」を参照してください。

ソースボタン

- ソースボタンを押して、適切なソースを選びます(RGB、DVI-デジタル、DVI-アナログ、S-ビデオ、コンポジット、コンポーネント、HDTV)。

注記： このボタンは、OSDメニューが表示されているときには機能しません。

オートイメージボタン

- オートイメージボタンを押して、プロジェクタを自動的に入力ソースに同調させます。

注記： このボタンは、OSDメニューが表示されているときには機能しません。

ユーザ操作

オンスクリーン・ディスプレイメニュー

本プロジェクトは多言語対応のオンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを採用し、数々の設定によって画像を調節することができます。

xb31 sb21

操作方法

- リモコンまたは操作パネルのメニュー ボタンを押して OSD を開きます。
- ◀ ▶ ボタンを押して、メニューのタブの内容を表示します。選択されたタブのタイトルは、濃い青から白に変わります。
- ▲ ▼ ボタンを押して、変更したいメニューの項目を選択します。項目が選択されると、項目の色が、濃い青の背景と明るい青のテキストから、オレンジの背景と白いテキストに変わります。◀ ▶ ボタンを使って設定の調整を行います。
- すべてのメニュー項目のハイライトが解除されるまで ▲ ボタンを押します。その後、次のうちのどちらかを行ってください：
◀ ▶ ボタンを押して、別のメニュー タブの内容を表示します。

または、

メニュー ボタンを押してください。OSD メニューが閉じ、自動的に新しい設定が保存されます。

ユーザ操作



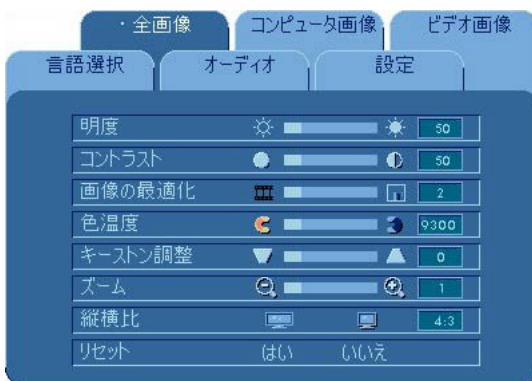
xb31 sb21

言語選択メニュー

言語選択メニューを開くには：

1. メニューボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. または ボタンを使って言語選択メニュー タブを開きます。
3. ボタンを押して、使用する言語を選択します。
4. メニュー ボタンを押して、選択を完了します。

注記：hp sb21のOSD
には[オーディオ]
メニューがありません。



ユーザ操作

xb31 sb21

全画像メニュー

全画像メニュー開くには：

1. メニューボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. または ボタンを使って[全画像]メニュータブを開きます。
3. ボタンを押して次のいずれかを選択します。

明度

- 画像を暗くするには ボタンを押します。
- 画像を明るくするには ボタンを押します。

コントラスト

コントラストは、画像の明るい部分と、暗い部分の差をコントロールします。

- コントラストを下げるには ボタンを押します。
- コントラストを上げるには ボタンを押します。

画像の最適化

画像の最適化は、0 から 10 の間で調整することができます。スライダバーをクリックして調節します。

- 10 に設定すると、明度とコントラストが最大に設定されます。
- 0 に設定すると、色再現の品質が最高に設定されます。

色温度

色温度が高いと、画像は涼しい感じに見えます。色温度が低いと、画像は暖かい感じに見えます。

- ボタンを押して、色温度を高くまたは低く調節します。

キーストン調整 (キーストン補正)

プロジェクタのあたり角によって生じる画像の歪を補正します。(± 16 度)

ズーム

- ボタンを押すと、画像を最高 9 倍まで拡大することができます。
- ボタンを押して、画像の拡大の度合いを減らします。

縦横比

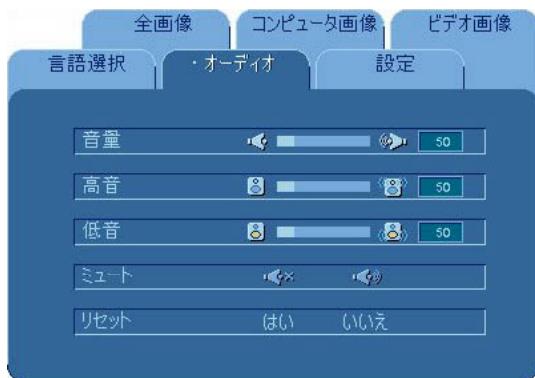
縦横比は、4:3 または 16:9 に調整することができます。

リセット

[はい]を選択すると、全画像メニューの設定値が工場出荷時の設定に戻ります。

注記：hp sb21 の OSD
には[オーディオ]
メニューがあります。

ユーザ操作



xb31

オーディオメニュー

オーディオメニューを開くには：

1. メニュー ボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. または ボタンを使って[オーディオ]メニュー タブを開きます。
3. ボタンを押して次のいずれかを選択します。

音量

- 音量を下げるには ボタンを押します。
- 音量を上げるには ボタンを押します。

注記：hp sb21 の OSD
には[オーディオ]
メニューがありません。

高音

高音設定は、お使いのオーディオソースの高音域をコントロールします。

- 高音を下げるには ボタンを押します。
- 高音を上げるには ボタンを押します。

低音

低音設定は、お使いの音声ソースの低音域をコントロールします。

- 低音を下げるには ボタンを押します。
- 低音を上げるには ボタンを押します。

ミュート

- プロジェクタのスピーカ音を消すには左のアイコンを選択します。
- プロジェクタのスピーカを有効にするには、右のアイコンを選択します。

リセット

[はい]を選択すると、オーディオメニューの設定値が工場出荷時の設定に戻ります。

ユーザ操作



xb31 sb21

注記 : このメッセージは、ソースボタンあるいはオーディオ検知機能によってコンピュータ VGA 以外の画像ソースが選択された場合に表示されます。このメッセージが表示されているときは、[コンピュータ画像]の設定値を調整することはできません。

コンピュータ画像メニュー

コンピュータ画像メニューを開くには：

1. メニューボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. またはボタンを使って[コンピュータ画像]メニュー タブを開きます。
3. ボタンを押して次のいずれかを選択します。

オートイメージ

プロジェクタは、周波数、トラッキング、水平・垂直位を自動的に調整します。オートイメージ機能を使用すると、ほとんどのソースで最もよい結果が得られます。

周波数

周波数とは、ディスプレイデータの周波数です。これはお使いのコンピュータグラフィックカードの周波数と一致している必要があります。垂直にちらつく縞が現れたら、この機能を使って調整してください。

注記 : hp sb21 の OSD には[オーディオ]メニューがありません。

トラッキング

トラッキングを使用して、ディスプレイの信号タイミングをグラフィックカードに同調します。画像が不安定であったり、ちらつく場合、この機能を使って補正してください。

水平位置

- ボタンを押すと、画像が左に移動します。
- ボタンを押すと、画像が右に移動します。

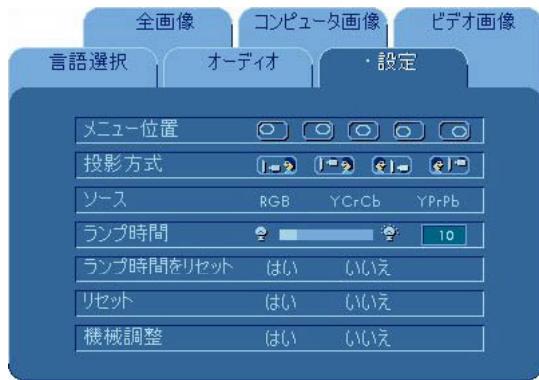
垂直位置

- ボタンを押すと、画像が上に移動します。
- ボタンを押すと、画像が下に移動します。

リセット

[はい]を選択すると、コンピュータ画像メニューの設定値が工場出荷時の設定に戻ります。

ユーザ操作



xb31 sb21

設定メニュー

設定メニューを開くには :

1. メニュー ボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. または ボタンを使って[設定]メニュータブを開きます。
3. ボタンを押して次のいずれかを選択します。

メニュー位置

スクリーンで表示するメニュー位置を選びます。

投影方式

- 前方一デスクトップ : 標準のデスクトップ操作で使用される映像です。
- 後方一デスクトップ : 画像は半透明なスクリーンの後ろから反転されます。
- 前方一天井 : 画像は天井から上下逆に投射されます。
- 後方一天井 : 画像は、半透明スクリーンの後方から、天井から反転して上下逆に投射されます。

注記 : hp sb21 の OSD には[オーディオ]メニューがありません。

ソース

ソースのタイプを、RGB、YCrCb、YPrPb から選択します。

ランプ時間

ランプ使用経過時間を表示します(単位は時間)。

ランプ時間リセット

ランプを交換した場合のみ、ランプ時間をリセットしてください。

リセット

[はい]を選択すると、設定メニューの設定値(ランプ時間以外)が工場出荷時の設定に戻ります。

機械調整

[はい]を選択すると、ランプ時間以外のすべてのメニューの設定値が工場出荷時の設定に戻ります。

ユーザ操作

xb31 sb21



注記：このメッセージは、ソースボタンあるいはオーディオ検知機能によって選択された画像ソースでこれらの設定が調整できない場合に表示されます。

このメッセージが表示されているときは、[ビデオ画像]のパラメータを調整することはできません。

ビデオ画像メニュー

ビデオ画像メニューを開くには：

1. メニュー ボタンを押して、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開きます。
2. または ボタンを使って[ビデオ画像]メニュー タブを開きます。
3. ボタンを押して次のいずれかを選択します。

彩度

色設定では、ビデオ画像をモノクロから飽和度に完全に達した色の間で調整します。

- ボタンを押して画像の色数を減らします。
- ボタンを押して画像の色数を増やします。

鮮明度

画像の鮮明度を調整します。

- 鮮明度を下げるには ボタンを押します。
- 鮮明度を上げるには ボタンを押します。

色相

色相では、赤と緑の色のバランスを調整します。

- 画像の緑の量を増やすには、 ボタンを押します。
- 画像の赤の量を増やすには、 ボタンを押します。

リセット

[はい]を選択すると、ビデオ画像メニューの設定値が工場出荷時の設定に戻ります。

注記: hp sb21 の OSD には[オーディオ]メニューがありません。

ユーザ操作

リモコン

電源オン/オフボタン

- 14~15ページの「プロジェクタの電源をオンまたはオフにする」を参照してください。

xb31 sb21

隠すボタン

- 隠すボタンを押すと、黒い画面が投射されます。隠すボタンをもう一度押すと、映像が表示されます。

方向セレクタコントローラ

- 方向をコントロールする目的でこの機能をマウスとして使用することもできます。

右マウスボタン*

ページアップ(up)とページダウン(dn)ボタン*

- upまたはdnボタンを押して、ページを上下します。

レーザーポインタボタン

- レーザーポインタボタンを押したままでレーザーポインタを作動します。

メニューボタン

- メニュー ボタンを押してオンスクリーン・ディスプレイ(OSD)メニューを開き、  ボタンを押してメニュータブを選択します。  ボタンを押して、オプションのサブメニューへ進みます。  ボタンを押して、メインメニューに戻ります。 OSDモードを終了するには、もう一度メニュー ボタンを押します。 プロジェクタは自動的に変更した内容を保存します。



ソースボタン

- ソース ボタンを押して、RGB、DVI-デジタル、DVI-アナログ、S-ビデオ、コンポジット、コンポーネント、HDTVからソースを選択します。

フリーズボタン

- フリーズ ボタンを押して、スクリーンの映像をフリーズします。

音量アップ(+)と音量ダウン(-)ボタン(hp xb31のみ)

- 音量の+と-ボタンを押して、スピーカの音量を調節します。

キーストン補正ボタン

- キーストン補正 ボタンを押して、プロジェクタの傾斜によって生じる画像の歪を調整します(± 16 度)。

注記： キーストン補正によって、テキストやグラフィックに歪が生じることがあります。

ズームインとズームアウトボタン

- ズーム ボタンを押すと、画面にズームアイコンが現れます。
 または  ボタンを押して、映像を拡大または縮小します。
- 映像は、最高9倍まで拡大することができます。

左マウスボタン*

- 左マウスボタンは、リモコンの背面にあります。

* この機能を使用するには、プロジェクタとコンピュータがUSBケーブルで接続されていなければなりません。

ユーザ操作

xb31 sb21



注意！
目へのけがの危険
リモコンのレーザー光
を、自分自身または他の
人の目に向けないでくだ
さい。

注記：リモートコントロー
ルマウス機能を使
用しているとき
は、USBケーブルを接続
してください。

付録

トラブルシューティング

お使いのプロジェクタに問題が生じた場合にこのセクションを参考にしてください。指示に従っても問題が解決しない場合は、hpにご連絡ください。41ページの保証とサポートについての情報を参照してください。

xb31 sb21

問題：スクリーンに画像が投射されない

- プロジェクタに電源コードが差し込まれ、適切に接続されているか確認してください。
- すべてのケーブルが適切に取り付けられ、しっかりと接続されているか確認してください。
- レンズキャップが取り外され、青い電源表示ランプが点灯しているか確認してください。
- ランプ表示ランプが消灯しているかを確認してください。ランプ表示ランプが点灯している場合、ランプキットを交換する必要があります。ランプキットの交換手順については、32ページをご覧ください。
- 温度表示ランプが消灯しているか確認してください。点灯している場合は14ページをご覧ください。
- ノートブックコンピュータを使用している場合、外部モニターのポートを有効にする必要があります。お使いのコンピュータに付属しているマニュアルの指示に従ってください。多くのコンピュータでは、キー配列がクイックスタートガイドに印刷されています。
- 接続ピンが損傷していないかチェックしてください。
- プロジェクタのランプが切れていないか、また、ランプが正しく取り付けられているかチェックしてください。

問題：画像が完全に投射されていない、映像がスクロールする、または誤って投射される

- プロジェクタのオートイメージボタンを押すか、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)の[コンピュータ画像]メニューのオートイメージ機能を使用してください。
- コンピュータを使用している場合：
コンピュータの解像度が、hp xb31の場合1024×768、hp sb21の場合で800×600よりも高い場合は、プロジェクタはコンピュータの出力に合わせて映像のサイズを変更します。必要に応じ、お使いのコンピュータのマニュアルに記載されたステップにそって、コンピュータの画面の解像度を再設定してください。設定した解像度を正しく表示するために、コンピュータのモニターを無効にする必要があるかもしれません。
- ノートブックのディスプレイを、お使いのコンピュータのマニュアル手順に従って、「外部モニターのみ」または「CRTのみ」モードに切り替えます。
- 解像度の設定が変更できない場合や、モニターがフリーズする場合は、コンピュータとプロジェクタを再起動してください。

問題：ノートブックのスクリーンにプレゼンテーションする画像が表示されていない

- ノートブックPCによっては、2つのディスプレイ装置を使用しているときにノートブック自身のスクリーンが機能しないことがあります。詳しくは、お使いのコンピュータの説明書をご覧ください。ノートブックコンピュータを使用している場合、外部モニターのポートを有効にする必要があります。お使いのコンピュータ付属のマニュアルの指示に従ってください。多くのコンピュータでは、キー配列がクイックスタートガイドに印刷されています。

付録

トラブルシューティング(続き)

- *Apple PowerBook™を使用している場合 :*
コントロールパネルで、[PowerBook ディスプレイ]の[ビデオミラーリング]をオンに設定します。

xb31

sb21

問題：画像が不安定、またはちらついている

- 「オートイメージ」機能を有効にしてください。
- オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)の[コンピュータ画像]タブで、トラッキングを調整してください。詳しくは 25 ページをご覧ください。
- コンピュータのモニターの色設定を変更してください(27 ページを参照)。

問題：画像に垂直にちらつく縞が現れる

- 「オートイメージ」機能を有効にしてください。
- OSD の[コンピュータ画像]タブで周波数を調整してください(25 ページを参照)。
- グラフィックカードのディスプレイモードをチェックして再設定し、プロジェクタと互換性を持たせてください(25、35、37 ページを参照)。

問題：映像の焦点が合っていない

- プロジェクタのフォーカスリングで映像の焦点を合わせてください。
- 投影スクリーンは、プロジェクタから約 1.0 m (3.3 フィート)~12 m (39.4 フィート)の距離に設置してください。

問題：16:9 DVDで投影しているときに映像が伸びる

プロジェクタは自動的に 16:9 DVD ソース信号を検知して、縦横比 4:3 のフルスクリーン画面を生成するよう縦横比を調節します。

投射映像に歪が生じる場合、縦横比を以下の方法で調整してください。

- 16:9 の DVD を再生している場合は、DVD プレイヤーの縦横比で 4:3 を選択してください。
- お使いの DVD プレイヤーで縦横比 4:3 を選択できない場合、OSD の[全画像]タブの縦横比を 4:3 に選択してください(23 ページを参照)。

問題：画像が反転する

- OSD の[設定]タブにある投影方式を変更してください(26 ページを参照)。

問題：ランプの電球が切れた

- ランプが切れると、ポンと大きな音が鳴ることがあります。このような場合、ランプキットを交換するまでプロジェクタをオンすることはできません。本マニュアル(32 ページ)と交換ランプに同梱されているランプ交換の手順に従ってください。
- ランプの交換を終了したら、オンスクリーン・ディスプレイ(OSD)の[管理]メニュー タブからランプ時間のカウンタを必ずリセットしてください(26 ページを参照)。

注記：NT 4.0 を搭載しているノートブックコンピュータには、外部ディスプレイへの信号送信が困難なものがあります。

付録

ランプキットの交換

お使いのプロジェクタは、ランプの使用経過時間（ランプ時間）をモニターしています。ランプの使用経過時が1,000時間を超えると、プロジェクタは起動時に次のようなメッセージを表示します。

「ランプの使用時間が1,000時間を超えると、
予備の電球を購入してください。」

ランプの使用経過時が1,500時間を超えると、プロジェクタは起動時に次のようなメッセージを表示します。

「ランプの使用時間が1,500時間を超えると、
交換用の電球を購入してください。」

注記：プロジェクタの電球には水銀が含まれます。耐用期間の過ぎた電球は、取り扱いに特別な処置が必要な場合があります。

ランプ交換の手順：

1. プロジェクタが使用中の場合
 - 電源 オン/オフボタンを押して、電源をオフにします。
 - プロジェクタが冷却する間、最低30分間待ちます。
 - 電源コードを抜きます。
 2. ドライバーを使ってカバーから2つのねじを取り外します。①
 3. カバーを取り外します。②
 4. xb31： ランプキットから2つのねじを取り外します。③
sb21： ランプキットから3つのねじを取り外します。④
 5. ランプキットのヒンジ型ハンドルを使って、ランプキットを取り外します。⑤
 - 交換用のランプキットを取り付けるときは、これらの手順を逆に行ってください。⑥
 6. ランプキットのドアを、プロジェクタと平らになるまでしっかりと取り付けてください。ドアが正しく取り付けられていないと、プロジェクタは作動しません。
 7. オンスクリーン・ディスプレイの[設定]メニュータブからランプ時間モニターを設定し直してください(26ページを参照)。
- 注記：**ランプキットのドアがしっかりと締められていないと、ランプは作動しません。

xb31 sb21

注意！

火傷の危険を避ける

通常、ランプは操作中に熱くなります。ランプを交換するときは、ランプが冷めるまで30分間待ってください。

注意！

切傷を負う危険

電球が割れた場合はケガをしないよう注意してください。

警告！

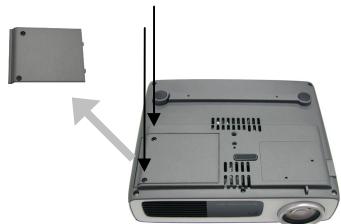
水銀の危険

このプロジェクタの電球には少量の水銀が含まれています。ランプが割れた場合は、その場所を十分に換気してください。耐用期間の過ぎたプロジェクタの電球の取り扱いと廃棄は、特別な処置を必要とする場合があります。

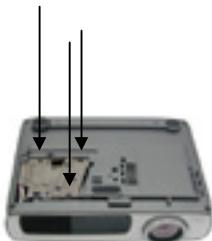
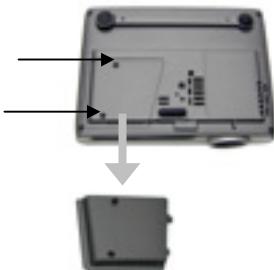
付録

ランプの交換 (続き)

注記 : hpデジタルプロジェクタ xb31とsb21両者とも、この手順を行うにはプラスのドライバが必要です。



xb31



sb21



付録

xb31

hp xb31仕様

投影方式	• シングルチップ DLP™ テクノロジー										
明度	• 1500 ルーメン同等										
コントラスト比	• 1800:1 (フルオン・オフ)										
ランプ	• ユーザ交換の可能な 156W P-VIP ランプキット										
画素数	• 1024 (横)×768 (縦)										
色再現性	• 1,670 万色										
投影レンズ	• F/2.44~2.69、f=28.8~34.5 mm、光 1.2:1 ズーム、マニュアルフォーカス付き										
投影画面サイズ	• 0.7~7.5 m (28~295 インチ) 対角線										
投射距離	• 1.14~12 m (3.7~39.4 フィート)										
ビデオ互換性	• NTSC 3.58/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV 互換 • コンポジットビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ(オプションのケーブルを介する)										
H 周波数	• 15 kHz~100 kHz 水平走査レート										
V 周波数	• 43 Hz~120 Hz 垂直リフレッシュレート										
電源	• AC 入力 100~240V ; 入力周波数 50/60 Hz										
消費電力	• 220W										
ユニフォーミティ	• 85%(JBMA)										
I/O 接続	• 電源 : AC 電源入力ソケット • コンピュータ入力 : ・ アナログ RGB/デジタル/コンポーネント ビデオ / HDTV/USB マウス用 35 ピン VESA M1-DA×1 • ビデオ入力 : ・ コンポジットビデオ RCA 入力×1 ・ S-ビデオ入力×1 • 音声入力 : ・ モノラル音声入力用フォンジャック×1										
重量	• 1.6 kg (3.5 ポンド)										
寸法(幅×高さ×奥行き)	• 226×183×67 mm (8.92×7.23×2.67 インチ)										
使用環境	• 動作温度 : <table border="1"><thead><tr><th>動作温度 (°C)</th><th>標高 (メートル)</th></tr></thead><tbody><tr><td>10-40</td><td>0~750</td></tr><tr><td>10-35</td><td>750~1,500</td></tr><tr><td>10-30</td><td>1,500~2,000</td></tr><tr><td>10-28</td><td>2,000~3,000</td></tr></tbody></table> • 保存温度 : -20°C~60°C (-4°F~140°F) 最高湿度 80%にて 0~12,000 m (0~40,000 フィート)	動作温度 (°C)	標高 (メートル)	10-40	0~750	10-35	750~1,500	10-30	1,500~2,000	10-28	2,000~3,000
動作温度 (°C)	標高 (メートル)										
10-40	0~750										
10-35	750~1,500										
10-30	1,500~2,000										
10-28	2,000~3,000										
安全規則	規制事項については、38 ページをご覧ください。										

付録

hp xb31互換モード

xb31

モード	解像度	アナログ		デジタル	
		V周波数 (Hz)	H周波数 (Hz)	V周波数 (Hz)	H周波数 (Hz)
VESA VGA	640 x 350	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	640 x 350	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 400	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 480	60	31.5	60	31.5
VESA VGA	640 x 480	72	37.9	72	37.9
VESA VGA	640 x 480	75	37.5	75	37.5
VESA VGA	640 x 480	85	43.3	85	43.3
VESA VGA	720 x 400	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	720 x 400	85	37.9	85	37.9
SVGA	800 x 600	56	35.2	56	35.2
SVGA	800 x 600	60	37.9	60	37.9
SVGA	800 x 600	72	48.1	72	48.1
SVGA	800 x 600	75	46.9	75	46.9
SVGA	800 x 600	85	53.7	85	53.7
VESA XGA	1024 x 768	43.4	35.5	43.4	35.5
VESA XGA	1024 x 768	60	48.4	60	48.4
VESA XGA	1024 x 768	70	56.5	70	56.5
VESA XGA	1024 x 768	75	60.0	75	60.0
VESA XGA	1024 x 768	85	68.7	-	-
* VESA SXGA	1280 x 1024	60	63.95	-	-
* VESA SXGA	1280 x 1024	75	79.98	-	-
MAC LC13"	640 x 480	66.66	34.98	-	-
MAC II 13"	640 x 480	66.68	35	-	-
MAC 16"	832 x 624	74.55	49.725	-	-
MAC 19"	1024 x 768	75	60.24	-	-
* MAC	1152 x 870	75.06	68.68	-	-
MAC G4	640 x 480	60	31.35	-	-
MAC G4	640 x 480	120	68.03	-	-
MAC G4	1024 x 768	120	97.09	-	-
IMAC DV	640 x 480	117	60	-	-
IMAC DV	800 x 600	95	60	-	-
IMAC DV	1024 x 768	75	60	-	-
* IMAC DV	1152 x 870	75	68.49	-	-
* IMAC DV	1280 x 960	75	75	-	-
* IMAC DV	1280 x 1024	75	90.9	-	-

* 圧縮コンピュータ画像

注記：これらのプロジェクタは、次のコンピュータオペレーティングシステムと互換性があります：
Windows 98/ME/
2000/XP、MAC OS 9.0
及び10.0

注記：NT 4.0を搭載しているノートブックコンピュータには、外部ディスプレイへの信号送信が困難なものがあります。

付録

sb21

hp sb21仕様

投影方式	• シングルチップ DLP™ テクノロジー										
明度	• 1000 ルーメン同等										
コントラスト比	• 1800:1 (フルオン・オフ)										
ランプ	• ユーザ交換の可能な 132W P-VIP ランプキット										
画素数	• 800 (横)×600 (縦)										
色再現性	• 1,670 万色										
投影レンズ	• F/2.4、f=22.4 mm マニュアルフォーカス付き										
投影画面サイズ	• 0.6~7.5 m (25~295 インチ)対角線										
投射距離	• 1 m~12 m (3.3~39.4 フィート)										
ビデオ互換性	• NTSC 3.58/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PALN/SECAM/HDTV 互換 • コンポジットビデオ、S-ビデオ、コンポーネントビデオ (オプションのケーブルを介して)										
H 周波数	• 15 kHz~70 kHz 水平走査レート										
V 周波数	• 43 Hz~85 Hz 垂直リフレッシュレート										
電源	• 標準 AC 入力 100~240V ; 入力周波数 50/60 Hz										
消費電力	• 160W										
ユニフォーミティ	• 85% (JBMA)										
I/O 接続	• 電源 : AC 電源入力ソケット • コンピュータ入力 : ・ アナログ RGB/デジタル/コンポーネント ビデオ/HDTV/ USB マウス用 35 ピン VESA M1-DA×1 • ビデオ入力 : ・ コンポジットビデオ入力用 2.5 mm フォンジャック×1 ・ S-ビデオ入力用 USB Mini-B 5 ピン×1										
重量	• 1 kg (2.2 ポンド)										
寸法(幅×高さ×奥行き)	• 200×141×60 mm (7.90×5.55×2.30 インチ)										
使用環境	• 動作温度 : <table border="1"><thead><tr><th>動作温度(°C)</th><th>標高(メートル)</th></tr></thead><tbody><tr><td>10-40</td><td>0~750</td></tr><tr><td>10-35</td><td>750~1,500</td></tr><tr><td>10-30</td><td>1,500~2,000</td></tr><tr><td>10-28</td><td>2,000~3,000</td></tr></tbody></table> • 保存温度 : -20°C~60°C (-4°F~140°F) 最高湿度 80%にて 0~12,000 m (0~40,000 フィート)	動作温度(°C)	標高(メートル)	10-40	0~750	10-35	750~1,500	10-30	1,500~2,000	10-28	2,000~3,000
動作温度(°C)	標高(メートル)										
10-40	0~750										
10-35	750~1,500										
10-30	1,500~2,000										
10-28	2,000~3,000										
安全規則	規制事項については、38 ページをご覧ください。										

付録

sb21

hp sb21互換モード

モード	解像度	アナログ		デジタル	
		V周波数 (Hz)	H周波数 (Hz)	V周波数 (Hz)	H周波数 (Hz)
VESA VGA	640 x 350	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	640 x 350	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 400	85	37.9	85	37.9
VESA VGA	640 x 480	60	31.5	60	31.5
VESA VGA	640 x 480	72	37.9	72	37.9
VESA VGA	640 x 480	75	37.5	75	37.5
VESA VGA	640 x 480	85	43.3	85	43.3
VESA VGA	720 x 400	70	31.5	70	31.5
VESA VGA	720 x 400	85	37.9	85	37.9
SVGA	800 x 600	56	35.2	56	35.2
SVGA	800 x 600	60	37.9	60	37.9
SVGA	800 x 600	72	48.1	72	48.1
SVGA	800 x 600	75	46.9	75	46.9
SVGA	800 x 600	85	53.7	85	53.7
* VESA XGA	1024 x 768	43.4	35.5	43.4	35.5
* VESA XGA	1024 x 768	60	48.4	60	48.4
* VESA XGA	1024 x 768	70	56.5	70	56.5
* VESA XGA	1024 x 768	75	60.0	75	60.0
* VESA XGA	1024 x 768	85	68.7	-	-
MAC LC13"	640 x 480	66.66	34.98	-	-
MAC II 13"	640 x 480	66.68	35	-	-
* MAC 16"	832 x 624	74.55	49.725	-	-
* MAC 19"	1024 x 768	75	60.24	-	-
MAC G4	640 x 480	60	31.35	-	-
* iMAC DV	1024 x 768	75	60	-	-

* 圧縮コンピュータ画像

注記：これらのプロジェクタ
は、次のコンピュータオ
ペレーティングシステム
と互換性があります：
Windows 98/ME/
2000/XP、MAC OS 9.0
及び10.0

注記：NT 4.0を搭載しているノ
ートブックコンピュータ
には、外部ディスプレイ
への信号送信が困難なも
のがあります。

規制事項

xb31 sb21

規制事項

このセクションは、本デジタルプロジェクタの当該地域における規制や規格への適合性について記述しています。Hewlett Packard社の明確な承認を得ずに本デジタルプロジェクタの改造や改良を行うと、これらの地域において、本デジタルプリンタを使用する権利が無効となる場合があります。

米国向け注意事項

この装置を試験した結果、FCC規定15項のClass Bデジタル機器の制限に基準することが確認されています。これらの制限は、住宅地域での使用において有害な電波干渉からの適度な保護を保証するために考査されたものです。

この装置は、高周波を生じ、また使用し、放射する可能性があります。説明書の通りに設置し、使用しないと、無線通信に有害な干渉を生じる可能性があります。ただし、特定の設置環境において干渉が生じないことを保証することはできません。この装置によってラジオやテレビの干渉が生じた場合（設置の電源を投入したり切ることにより確認可）、以下の手段を使って干渉の解除を試みることをお勧めします：

- ・受信アンテナの向きや位置を変える。
- ・受信装置と本デジタルプロジェクタの間隔を広げる。
- ・本デジタルプロジェクタを別の回路のコンセントに接続する。

周辺機器への接続

FCC規定と制限に準拠するには、本デバイスに適切なシールドケーブルを使用する必要があります。

詳細情報については、取扱い店またはラジオ/テレビ技術者に相談するか、米国連邦通信委員会提供のブックレット「*How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems*」を参照してください。このブックレットは、米国政府印刷所、Washington, DC 20402、在庫番号004-000-00345-4から入手できます。

初版での電話番号は、(202)512-1800です。

日本国向け注意事項

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

規制事項

適合宣言書

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に基づく

xb31 sb21

製造者の名称 : Hewlett Packard Company

製造者の所在地 : Hewlett Packard Company
1000 NE Circle Boulevard
Corvallis, OR 97330-4239

以下の製品について :

製品名 : デジタルプロジェクタ

モデル番号 : xb31, sb21

製品オプション : すべて

次の規格に適合していることを宣言します。

安全 : IEC 60950:1991 + A1, A2, A3, A4 / EN 60950:1992 +A1, A2, A3, A4, A11
IEC 60825-1:1993 + A1 / EN 60825-1:1994 + A11 Class 1 LED

EMC : CISPR 22: 1997 /EN 55022: 1998, Class B [1]

CISPR 24: 1997 / EN 55024: 1998

IEC 61000-3-2: 1995 / EN 61000-3-2: 1995 + A1: 1998 + A2: 1998

IEC 61000-3-3: 1994 / EN 61000-3-3:1995

FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B/ANSI C63.4: 1992

機器クラス2 : ETS 300-328 無線機器に対する技術要求

認定機関番号 : 0682

認定機関所在地 : CETECOM ICT Services GmbH,
Untertuerkheimer Str. 6-10, D-66117 Saarbruecken

補足情報 :

本書に記載した製品は、低電圧指令 73/23/EEC および EMC 指令 89/336/EEC に準拠することにより CE マークを取得しています。

本書に記載した製品は、EMC 指令 89/336/EEC に準拠することにより CE マークを取得しています。
本装置は FCC (米国連邦通信委員会) 規定の第 15 項に準拠しています。本装置を操作するにあたり、以下の 2 つの条件を満している必要があります。(1) この装置が有害な干渉を引き起こさないこと (2) この装置は、操作に害を及ぼす可能性のある干渉を含め、他からのいかなる干渉も受け入れること。

[1] この製品は、Hewlett Packard Personal Computer 周辺機器の典型的な構成でテストされました。

2002 年 5 月 オレゴン州 コーバリス



課長署名

ヨーロッパにおける連絡先 : お住まいの地域の Hewlett Packard のセールス、
およびサービスオフィス、または Hewlett Packard GmbH, Department ZQ/Standards

Europe, Herrenberger Strasse 140, D-7030 Boeblingen

ファックス : +49-7031-143143)。米国における連絡先 : Hewlett Packard Co.,

Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304.

電話 : (650) 857-1501。

規制事項

製品の安全性

xb31 sb21

レーザーの安全性

本デジタルプロジェクタに使用されるリモコンは、U.S. Department of Health and Human Services (DHHS) Radiation Performance StandardとIEC国際規格の825/825-1(EN 60825 / EN 60825-1)のクラス1レーザーデバイスに分類されます。本デバイスは危険製品として認識されるものではありませんが、次の点を注意してください。

- 次の指示をよく読み、指示に従って本装置を正しく使用してください。
- 本装置にサービスが必要な場合は、41ページに記載されたhp認定のサービスセンターにご連絡ください。
- 本装置を自分で修理しようしないでください。
- レーザービームが直接露出するのを避けてください。また、本装置を開けないでください。

LEDの安全性

デジタルプロジェクタの右側にある赤外線ポートは、IEC国際規格825-1(En 60825-1)のクラス1 LED(発光ダイオード)に分類されています。

本デバイスは危険な製品として認識されていませんが、次の注意が必要です。

- 本装置にサービスが必要な場合は、41ページに記載されたhp認定のサービスセンターにご連絡ください。
- 本装置を修理しようしないでください。
- 赤外線LEDビームを直接のぞき込まないでください。ビームは目に見えないので注意してください。
- 赤外線LEDビームは、どのような光デバイスを使用しても見ようとしないでください。

付録

保証とサポート

プロジェクトに同梱している保証とサポートに関する情報をご覧ください。または、
hp post-salesサポート(www.hp.com/support/digitalprojectors)にご連絡いただくか、
208-323-2551(米国)または905-206-4663(カナダ)までお電話ください。

hp は電話によるワールドワイドなサポートをお届けしています。お近くのカスタマ・
ケア・センターの電話番号は、下記のURLを参照してください。

http://productfinder.support.hp.com/tps/CLC?h_product=top&h_lang=en&h_region=emea&h_tool=phone

xb31 sb21



i n v e n t

ファイル名 : owners manual.doc
フォルダ : \\Lingo\hp\XB31-SB21 Rev
320.001.005.02\Formatting\Japanese\own_man_jp
テンプレート : D:\JPN_Apps\Office97\Template\Normal.dot
表題 :
副題 :
作成者 : Peter Ballerstedt
キーワード :
説明 :
作成日時 : 02/07/08 11:13
変更回数 : 42
最終保存日時 : 02/07/11 8:53
最終保存者 : John
編集時間 : 414 分
最終印刷日時 : 02/07/11 8:55
最終印刷時のカウント
ページ数 : 42
単語数 : 3,302 (約)
文字数 : 18,826 (約)